

害に遭った場合でも、早期の被害回復がしやすくなります。

ウ 防犯登録の手続は、自転車の販売店で行っています。

(3) 盗難被害防止のポイント

ア わずかな時間の駐輪でもツーロック！

イ 自宅や駐輪場でも油断せずにツーロック！

ウ 防犯登録は忘れずに！

3 若年層の性暴力被害予防対策の推進

性暴力を、なくそう。

(1) 性暴力の根絶について

○ 性暴力は、あつてはならないものです。

○ 性暴力は、一つあるだけでも多すぎです。

○ 望まない性的な行為は、性暴力です。

○ 性暴力は、被害者の尊厳を著しく傷つける重大な人権侵害です。

○ 性暴力は、年齢・性別にかかわらず、また、身近な人の間でも起こります。

○ つらいこと、不安なことについて一人で抱え込まず、家族や警察に相談しましょう。

(2) AV出演被害

○ 「モデルやアイドルにならないか」などと勧誘されて事務所と契約したら、アダルトビデオへの出演を強要されたという被害が発生しています。

○ タレント、モデルの契約は、その場での契約は避け、家族に相談するなどして冷静に判断することが大切です。

(3) JKビジネス

○ 女子高校生等によるマッサージや会話などの接客を売り物にするJKビジネスは、手軽なアルバイトではなく、危険なアルバイトです。

○ 「簡単で高収入なアルバイト」の誘い文句にはだまされないようにしましょう。

(4) 子供の性被害

○ SNSを通じて多くの子供たちが性被害にあっています。

○ フィルタリングの利用と家庭のルール作りで子供を守りましょう

(5) 薬物やアルコール等を使った性犯罪・性暴力

○ 睡眠薬などのクスリを飲み物などに混ぜられて、意識がもうろうとなり、性的な被害にあう事例が起きています。

○ 相手が抵抗できない状態で、性交やわいせつな行為を行うことは犯罪です。

4 春のヒグマによる人身被害の防止

「ヒグマとの事故を防ぐために」

(1) 複数で行動し、音で存在を知らせましょう。

野山には1人で入らず、複数で行動するようにしましょう。

入山するときは、クマ鈴やラジオ等を持ち、会話しながら、人の存在を知らせましょう。

ただし、人由来の食物を口にすることがあるヒグマは、人の出す音を聞き、近づいて来るなどの例外もあるので、注意が必要です。

(2) ヒグマの出没情報等に気を付けましょう。

ヒグマは、市街地、公園、河川敷、緑地帯など、身近な場所にも潜んでいる可能

性があります。

自治体のホームページや、新聞やテレビなどで、ヒグマの出没情報等を確認しましょう。

- (3) 残飯や生ゴミの処理には注意しましょう。

ヒグマは、いったんゴミの味を覚えると、それを目当てにゴミ捨て場などに繰り返し出没するようになります。

ゴミを野外に放置したり、埋めたりしないようにしましょう。

- (4) フンや足跡、食べた跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう。

ヒグマのフンや足跡、草や木などが食いちぎられた跡などを見つけたときは、すぐに引き返しましょう。

- (5) 落ち着いて行動しましょう。

万が一、ヒグマに遭遇した場合は、落ち着いて行動しましょう。

逃げたり、さわいだり、慌てて行動すると、かえってヒグマを興奮させ、襲われる危険があります。

リュックや持ち物の回収はせず、ゆっくりと静かに立ち去りましょう。

5 山菜採りによる遭難の防止

「慣れた山にも 隠れた危険が！」

例年、4月に入ると、行者ニンニクやタケノコ等の山菜を求めて入山し、山中で道に迷ったり、沢に転落する事故が発生しています。

慣れた山でも、油断による「危険な落とし穴」があることを忘れず、次の点に注意しましょう。

- (1) 行き先を家族に伝えましょう。

行き先が分からないと、搜索開始が遅れます。

行き先や帰宅時間を家族に伝えましょう。

- (2) 無理に山奥に入らないようにしましょう。

慣れた山でも、油断は禁物です。

自分の体力や体調、天候や時間に合わせた行動をしましょう。

- (3) 単独での入山は避けましょう。

万が一、迷ったり、怪我をした場合、一人では救助要請ができません。

なるべく、複数で出掛けましょう。

また、山の中では、絶えず声を掛け合いながら、お互いの位置を確認しましょう。

- (4) 目立つ色の服装で入山しましょう。

万が一遭難した場合、ヘリコプターが上空から救助に向かう場合もあります。

上空からは、赤色や白色系の服装が目立ち、発見されやすくなります。

- (5) 携帯電話やホイッスルを持ちましょう。

携帯電話があれば、非常時の連絡手段として、助けを求めることができます。

また、ホイッスルがあると、周囲に自分の存在を知らせることができます。

6 G7 広島サミット等に伴う警察活動への道民の理解と協力の確保

G7 広島サミット等の成功に向けて

G7 広島サミットが5月19日から21日まで開催されます。北海道では、4月15日から16日までの2日間、G7 札幌気候・エネルギー・環境大臣会合が開催されます。

G7サミットは、世界の主要国が一堂に会する国際的なイベントであるため、警察では、テロ等違法行為の未然防止を図ることを目的に、会場周辺や公共交通機関等における警戒警備を強化します。不審な人や車、物等を発見した際には、警察への通報をお願いします。

また、サミットの円滑な進行と安全安心な道民生活を確保するため、会場周辺道路の交通規制が行われますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。